

近場で楽しむ



表紙シリーズ「マイクロツーリズム」では、那須レジャー施設協会の協力のもと町内で楽しめる観光施設を紹介します

vol.4 国立公園 那須ロープウェイ

記憶に残る絶景 360度パノラマビュー



茶臼岳は標高1,915m。ロープウェイからの眺めは格別です。

関東を代表する那須連山の主峰「茶臼岳」。今もなお、白い噴煙を上げるその姿は、長きにわたり人々の心を魅了し続けてきました。近年では、本格的な登山者だけでなく、登山初心者にも大人気のスポットとなっています。

「那須ロープウェイ」を利用することで、茶臼岳の9合目までおよそ5分まで到達することも人気のひとつ。本格的な装備がなくても、天候が良ければ、茶臼岳の山頂から磐梯山、日光連山、関東平野、筑波山などが望め、気軽に絶景を楽しむことができます。

また、四季折々の雄大な景色はもちろんですが、天候によっては那須高原一面に広がる雲海を見ることが出来ます。



車掌の方々が、素敵なアナウンスで迎えてくれます。

ロープウェイは360度見渡せる定員111人の大きなゴンドラで、ペット用のキャリーバックを利用すれば、ペットと一緒に山頂まで行くことも可能です。

ぜひ一度、「記憶に残る絶景」を体験してみませんか。

新型コロナウイルス感染防止対策

- ・従業員のマスク着用
- ・屋内施設等での咳エチケット（マスク着用等）のお願い
- ・各施設に手指消毒液の設置
- ・待合室・扉・つり革等の各所の抗菌処理
- ・ゴンドラ内の小窓を開放し運行
- ・また、ホーム待機中は扉を開放し換気の徹底
- ・運行ごとの乗車人数を制限して運行 など



「手打ち蕎麦」

道の駅那須高原友愛の森近くの林の中にある「蕎麦処こなす」。店主の丸山久さんが「うちは、これだから」と勧めてくれたのは「手打ち蕎麦」。北海道美瑛産のソバ粉に、丸山さんの出身地、新潟県産の海藻を入れて打った蕎麦は、つるつるとした食感で、喉越しの良い蕎麦です。添えて出された、うど、わさびの葉の天ぷらに春を感じます。

建築関係の職人として、定年退職するまで新潟県長岡市で暮らしていた丸山さんは、「子どもが小さい時、家族でよく那須に遊びに来



蕎麦処こなす
「手打ち蕎麦」

ていた。いつか住んでみたいと思っていた」といいます。

50代後半に興味で蕎麦打ちを始め、地域の行事などで振る舞ったところ、「おいしい。そば屋を出せるよ」と言われたことがきっかけで、真っ先に思い浮かんだのが那須。「ひと目で気に入った」という土地に店を開きました。

「職人は見て覚える。蕎麦打ちも独学。若い頃から何でもそうやってきたから」と語る丸山さんは、優しい笑顔で「おいしかったよ、の言葉を聞くと、また作りたくなる」と話してくれました。



店主の丸山 久さん



蕎麦処 こなす
住所 高久乙586-42
☎0287-78-2728
営業時間 11:00~15:00
定休日 水曜日